

ありがとう！

こども  
科学館



### こども科学館・美術自然史館無料開館

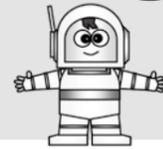
日にち 3月29日(日)、31日(火)  
時間 10時～17時

これまでの来館に感謝を込めて、こども科学館・美術自然史館を無料開館します。

### こども科学館オリジナル キーホルダープレゼント

限定  
100個！

日にち 3月31日(火)  
時間 10時～  
(なくなりしだい終了)



### 月イチリカ室「桜ボトル」

日にち 3月28日(土)  
時間 13時30分～14時30分  
内容 小さなボトルに春を閉じ込めたセンサーボトルを作ります。



### 月イチリカ室アンコール

#### ①スライムボトル

日にち 3月29日(日)  
時間 10時30分～11時30分  
内容 洗濯のりなどを使ってスライムを作り、スライムの中を気球のように上昇する気泡の様子を観察します。



#### ②光る！蓄光スライム！

日にち 3月29日(日)  
時間 13時30分～14時30分  
内容 ホウ砂や洗濯のりなどを使い、光を吸収して暗い場所で光るスライムを作って、スライムや蓄光の仕組みを学びます。



#### 【共通事項】

場所 こども科学館 定員 20人  
参加料 無料 (3/28の月イチリカ室は入館料別途必要)  
対象 4歳～小学生 ※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。  
申込方法 3月14日(土)までに上記二次元コードから申し込み。  
問合せ こども科学館 TEL22-6690

### いつも親子で参加しています



星 茉莉子さん(母)・岳実さん(9歳)  
芙美さん(7歳)・桔平さん(5歳)

星さん家族は、岳実さんが小学校1年生のときに滝川に引っ越してきたことをきっかけに、月イチリカ室に通い始めました。

「3人とも、工作が好きだったので、毎回楽しんで参加しています。科学に触れることができ、家ではできない体験をさせてもらっています。(茉莉子さん)」

「一番楽しかったのはトルネード工作※です。いつも楽しませてくれてありがとうございます。(芙美さん)」

※ペットボトルを使い竜巻を起こす工作

# 特集 ありがとう！ こども科学館

こども科学館は、今年5月にオープンする新しい「B&G海洋センター(通称8B&Gあそりバ)」に科学館の一部機能を移転することに伴い、3月31日で閉館します。子どもも大人も、普通の人、まだ行ったことがない人も、これが最後の機会です。こども科学館を訪れてみませんか。

### 滝川市こども科学館基本情報

新町2丁目6番1号 TEL22-6690

開館時間 10時～17時(最終入館16時30分)

休館日

2月26日(木)、27日(金)、3月の毎週月曜日



### 「科学」に触れる こども科学館オープン

こども科学館は、単に標本展示や模型機械を作動させるような科学館ではなく、物語性を持った展示構成と、直接触れて学べる科学館を目指し建設され、平成3年3月16日にオープンし、以来35年間、来場者にたくさん驚きと発見を届けてきました。

### 科学の原理を楽しく学ぶ カナダサイエンス

昭和59年、当時世界で最も進んでいる科学博物館と言われていた、カナダの近代科学博物館「オンタリオ・サイエンス・センター」が開発した、科学の原理や現象を利用した装置約40種類が、北海道を含め日本全国を巡回しました。

同年5月、滝川でもこのサイエンス・サーカスが開催され、多くの市民が、最先端の科学装置に驚きと感動を覚えました。サイエンス・サーカスの開催もあって、こども科学館では、これらの装置を日本で初めてセットで導入することとなったのです。

当時、最先端だった展示物の多くが今も現役として、活躍しています。

### 滝川を科学する 子どもたちの探究心を育てる

こども科学館は展示だけではなく、実験や工作など、科学に直接触れられる取り組みを行っています。

開館当初に誕生した「滝川市少年科学クラブ」は、天体観測や科学実験、工作など、子どもたちの観察力や探求心を高める活動を行ってきました。

その後、月に一度科学や工作を楽しむ「月イチリカ室」、夏休みや冬休みを利用した「わくわくサイエンス」などへ形を変えながらも、子どもたちの科学する心を育んできました。

### 今しかできない ワクワク体験が待っています

子ども時代の体験は、大人になっても記憶に残っていたり、新しいチャレンジにつながっていたりします。こども科学館でワクワク体験ができるラストチャンスをお見逃しなく。

### ◆少年科学クラブの思い出◆



元少年科学クラブ会員  
清水 翼さん

科学館に泊まって星を見たり、車や飛行機の模型を作ったりしたのを覚えています。当時プレートテクトニクスを見てそのスケールの大きさに感動しました。本来、目で見えないはずの地球の変動を視覚的に見ることができ、今この時も地球は変化の途中だと考えると、大人になった今でもそのスケールの大きさを感じます。

大人に比べて子どもは経験が少ない分、さまざまなことに「なぜ?」「どうして?」と思うことができ、なぜ?という心を育てていくのはとても大切なことです。私自身、今もいろいろなおもしろい体験を持っているから、子ども時代の体験が生きているからだと思います。



## 自然界のふしぎ



指導員 東 武さん

自然界にはたくさんの科学があふれています。自然の原理や原則を分かりやすく、実際に体験して学ぶことができます。

自転車をこいで発電したり、音の振動で砂の絵ができあがる様子を見たりできます。壁面には神秘的な自然現象の様子を紹介しています。

オススメポイント.....

国内最大級の「ヴァン・デ・グラーフ」は、静電気をためて雷のように火花を発生させたり、体に静電気がたまり、髪の毛が逆立つ様子などを見たりすることができます。

湿度が低い冬は実験には最適な季節です。

## コーナー展示等



職員 井上 香織さん

ロビーでは手づくりおもちゃなどで遊ぶことができ、「ちえのわコーナー」には大人でも外すのが難しい知恵の輪などもあります。

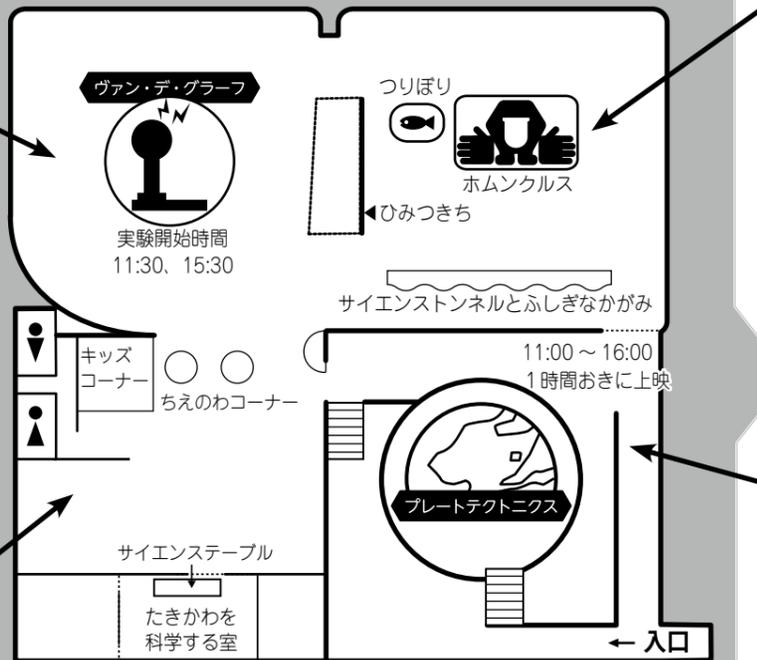
「たきかわを科学する室」では、月イチリカ室などのイベントのほか、イベントがない日は、気軽に参加できる簡単な工作を行っています。

オススメポイント.....

靴を脱いで遊べるキッズコーナーもあります。牛乳パックで作った「うしさんの家」はフォトスポットとしても人気です。

体験コーナーやキッズコーナーなど、年齢にあわせて楽しむことができます。

## イベントがない日も 楽しめる♪ こども科学館 館内マップ!



## 人間のふしぎ



職員 吉田 初枝さん

人間の体は不思議がいっぱいです。脳の支配を三次元化した「ホムンクルス」や、人間の感覚を科学する反射神経テストや距離感テスト、錯覚を楽しむ実験などがあります。

職員手づくりの「ひみつきち」にもワクワクする仕掛けがいっぱいです。

オススメポイント.....

人間の不思議に交じって小さなお子さんに人気なのが、職員手づくりのつりぼりコーナーで、子どもたちが夢中で遊んでくれています。

何が釣れたかは、近くのパネルで確認できるので、生き物の勉強にもなります。

## 宇宙・地球のふしぎ



指導員 小西 紬生さん

動く巨大地球儀「プレートテクトニクス」は、1億年前から現在にかけて地球の大陸がどのように変動してきたかを音と光、ナレーションとともに目で見ることができます。

直径3メートルの大迫力の動く地球を見ることのできるのは、日本でここだけです。

オススメポイント.....

地球の変動を視覚で学ぶことができます。大西洋の拡大やヒマラヤ山脈の隆起なども見ることができ、昔見たという方も、大人になって改めて見ると新たな感動があると思います。

日本唯一の動く地球儀をお見逃しなく。

5月9日(土)に科学館機能を備えた新B & G海洋センター「B & Gあそりバ」(通称・B & Gあそりバ)がオープンします。

この施設は、従来の水上アクトイビティ機能に加え、創造力や論理的思考を養うSTEAM教育(科学、技術、工学、芸術、数学)の5つの分野を総合的に学ぶ教育をテーマとしたキッズラボが併設されます。

キッズラボでは、天候に左右されることなく冬場や雨天でもカヌー体験ができる国内初の「バーチャルカヌー」や、自分

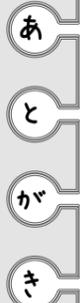


5月オープン!  
新B & G海洋センター「B & Gあそりバ」

たちで描いた絵がスクリーンに映し出されて動く「リトルプラネット」を導入するほか、3Dプリンターやレーザー加工機を使ったデジタルなものづくり体験なども行うことができます。

屋外の広場では子どもにも大人気のふわふわドームを設置するなど、施設全体で楽しく遊びながら学びを深められます。

問合せ先 社会教育課  
Tel 28-8046



こども科学館は、小さなお子さんから楽しむことができますが、実は大人も夢中になれる施設です。

友達同士で遊びに来る中学生や高校生、お子さん以上に真剣にパズルや工作に取り組んでいるお父さんやお母さんもいます。

大人になった今だからこそ見つけられる新たな発見もあるはずですよ。

サイエンスがたつぷり詰まったこども科学館を楽しめる最後のチャンス、ぜひ遊びに来てください!

## 美術自然史館は開館40周年を迎えます

こども科学館は閉館しますが、隣接する美術自然史館は引き続き開館します。美術館と自然史館の2つの顔を併せもつ博物館として、大人から子どもまで楽しむことができる美術自然史館は、昭和61年の開館から今年40周年を迎えます。

### 美術部門

滝川出身の日本画家・岩橋英遠の作品を常設展示しているほか、企画展示室では特別展なども開催しています。

2階ロビーでは、「チョッチャン」の愛称で知られるエッセイスト・黒柳朝(ちやう)さんから寄贈された、西洋アンティークコレクションなども展示しています。

### 自然史部門

自然史部門には500万年前、この地に生息していたタキカワカイギュウや、子どもたちに人気のティラノサウルスの骨格標本などを展示しています。

生物を通じて地球の歴史を学ぶことができます。

check it!

開館40周年記念展開催!  
「林橋の夢〜ふたりの画家 英遠と万寿三」

8/08 - 10/12  
土曜日 月曜日

